

2016 - 17年度 RI テーマ



人類に  
奉仕する  
ロータリー

Rotary International  
国際ロータリー会長  
ジョン F. ジャーム



四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

良き出合いを大切に！

第2660地区  
八尾東ロータリークラブ  
YAO EAST ROTARY CLUB  
●創 立：1973年2月23日  
●会 長：中澤 剛  
●幹 事：高橋 広一  
●会報委員長：上山 惣太

今週のプログラム

第2097回例会

- ① 開会 点鐘
- ② ソング 「奉仕の理想」
- ③ ビジターの紹介
- ④ 会務報告  
「会長の時間」「幹事報告」
- ⑤ 委員会報告  
「出席報告」「各委員会」「ニコニコ報告」
- ⑥ 第1回クラブフォーラム  
クラブ運営委員会部門  
山田 哲男クラブ運営委員長
- ⑦ 閉会 点鐘

来週の予定

第2098回例会 7月22日(金)

☆卓話「私と野球」辻田 撰会員

前週の例会記録

2016年7月8日(金)

出席報告

例会数	会員数	出席数	出席率	備 考
第2096回	28名	20名	90.9%	出席義務免除 7名(出1)
第2094回	28名	20名	76.9%	補 填 1名

ニコニコ箱

- 八尾RC、大阪柏原RC、八尾中央RCの会長・幹事の皆様、お忙しい中、お越しいただき有難うございます。 中澤 剛会員
- 八尾RC、大阪柏原RC、八尾中央RCの会長、幹事の皆様方、表敬訪問ありがとうございます。 池本 繁喜会員
- 八尾RC 山本会長、山陰幹事、大阪柏原RC 小原会長、伊谷幹事、八尾中央RC 藤木会長、片岡幹事、ご訪問ありがとうございます。 今日卓話ですがよろしく。 石川 義一会員
- 八尾、大阪柏原、八尾中央各ロータリークラブの会長、幹事様、表敬訪問ご苦勞様です。今年一年よろしくお願ひします。 石川さん卓話ご苦勞様です。 辻田広報・雑誌委員長、初仕事です。頑張っ下さい。 奥田 長二会員
- 八尾RC 会長 山本様、幹事 山陰様、大阪柏原RC 会長 小原様、幹事 伊谷様、八尾中央RC 会長 藤木様、幹事 片岡様、ご苦勞様です。 森下 慶治会員
- 石川さん卓話よろしくお願ひします。 大橋 秀造会員
- 八尾RC 会長 山本様、幹事 山陰様、大阪柏原RC 会長 小原様、幹事 伊谷様、八尾中央RC 会長 藤木様、幹事 片岡様、ご訪問ありがとうございます。 辻田さん、「友」誌紹介ご苦勞さまです。 長尾 穰治会員

●3クラブ会長、幹事様、訪問下さりありがとうございます。  
鈴木 洋会員

●八尾RC、大阪柏原RC、八尾中央RCの会長様、  
幹事様のご訪問ありがとうございます。  
今後共よろしくお願い致します。

石川さん、卓話ご苦労様です。

辻田さん、友誌紹介頑張ってください。

桑田 タア子会員



八尾RC様



大阪柏原RC様



八尾中央RC様

●今回合計 12,000円

●累計 34,000円

## 会長の時間

ロータリーの創始者ポール・ハリスの生い立ちについて調べてみました。

ポール・ハリスは1868年4月19日：米国ウィスコンシン州ラシーヌで生まれました。

父母とも豊かな才能の持ち主でしたが、大の浪費家で金銭感覚に疎かったといえます。このような状況の中で、ポールが3歳の時、父が事業に失敗したため、ウォリングフォードに住む父方の祖父母のもとに預けられ、そこで育てられました。

ポールの祖父はニューイングランド人で裕福ではありませんでしたが、農業や牧畜で生計をたてていました。

ニューイングランドはアメリカ北東部のボストンを中心とする地方で、宗教上の圧迫で英国より逃れてきた人々が住みついた地方でした。バーモント州はこの地方の最北部の一州で、ウォリングフォードはその高原地帯にある町です。殆んど暴行事件ではなく、政治上の腐敗汚職なども聞かれず、すべてにおいて清潔で自然豊かな地方だったようです。

最近では、バーモント州 (Vermont) はアメリカ随

一の紅葉の名所で、「バーモントの紅葉を見てから死ね」という名言がある程です。すばらしい紅葉を堪能できる時期は、おおよそ例年9月第3週から10月第2週あたりとされているようです。

ポールは、祖父母の愛に満ちた保護のもとで育てられたものの少年時代は、かなりのいたずら者で他の誰よりも手に負えない性質だったようですが、幼い頃からリーダーとしての才能、冒険心、不屈の勇気を発揮していたようです。そして、この資質のおかげで幾多の難題や人生の危機を何度も乗り越えていったようです。

学生生活では、学校はかなり嫌っていたようですが、友人は沢山いたようです。ポールには、平均を遥かに上回る知性が備わっており、小さい頃から、将来を嘱望させる才能と天性の指導力が顔をのぞかせていましたが、高校、大学と非行を繰り返していたようです。

ある時、祖父母に大きな心配をかけていることを思い知らされたのをきっかけに祖父母の信頼に応えようと決意しました。

ポールはもう一度機会を与えてくれるよう、祖父母にお願いし、勉学にいそしむようになりました。

まじめに身を入れて勉強していたところ祖父が他界。その祖父が自分への期待、また職業を選ぶならば弁護士をと何時も願っていたことを知り、これがアイオワ大学法律学部へ進むきっかけになったとの事です。

在学中の最後の時期に、たったひとつ興味をもって夢中になったことがあったようです。それは人間のさまざまな生き方を知りたいということでした。

彼は1891年6月(23歳)、アイオワ大学を卒業しましたが、卒業式の行事としてのある講演のなかで、10年前にこの学校を卒業したある弁護士の話を聞く機会があり、「めいめいが先ずどこかの小さな町へ行き、そこで5年間ばかりなってみる、そして、その上で自分の好きな都会に出て、そこで本当に業務を始めるという考えは、意外に賢明な計画ではなかろうか」と話し

たそうです。

この助言がポールの心に残っていたためらいをすっかり落とし、その後5年間の放浪生活を送るようになったのです。

こうして町から町へ、そして最後には国から国へと広がって行き、これがロータリー創設に大いに役立ったようですが、結局のところ、自分がつけておいた道の上を、ロータリーを引っ張っていたに過ぎないと言っています。

ウォリングフォードという非常に恵まれた大自然の環境で、ひたすらなプロテスタントの信仰のもと、厳しい反面、慈愛に満ちた祖父母に育てられ、野に山に伸び伸びと大学に進学するまで育ったポール・ハリスの崇高な人格とその精神は、実にウォリングフォードのすべての感化によるところが大きいようです。

つまり、小さい時からの善・悪いろいろな体験の蓄積の上に5年間の放浪生活によって自分の考えをまとめ、これがロータリーの誕生に繋がったものと思われませんが、ポール・ハリスは『ロータリーは、私の少年時代のニューイングランドの人々の特性であった寛容と善意と奉仕の精神から生まれたものであり、私はその精神のうち、自分のなかにあるものを、すべて、自分なりに伝えようとしてきた』と言っており、『ロータリーは、人間のなかの少年の心を生かし続け、自分を発展させてゆくよう、励まし、助けるのである。』と言っています。

## 幹事報告

- ①本日はお忙しい中、3クラブの会長・幹事様、表敬訪問ありがとうございます。
- ②7/20(水)18:00～バンケットルームにて、先日開催したアールブリュット展覧会の打ち上げを行います。

## 卓話

「町会・隣組制度」  
石川 義一会員



昔々の話になりますが、町会、隣組のような組織があったようです。戦後の改革でGHQより解散させられました。戦争に協力したということが、第一理由です。

町会、自治会が民主的な地域組織であるためには、自発的な独自の目的と加入脱会の自由、選挙による代表の選出など、最低の条件が必要です。

町会、自治会は戦前は内務省の強い支配がありました。戦前の内務省といえば、自治省、労働省、建設省、厚生省、そして警察省です。戦前は内務省警保局(現在の警察庁)を筆頭に、絶大な権力を誇っていた役所です。この内務省にとって、相互監視によって人々の暮らしの隅々にまで支配の目が行き届く、町内会・隣組の組織は宝物のようなものでした。自ら産み育てたという自負もあれば、自分たちの力の源泉でもあります。内務省は表面では占領軍の指令に従うような顔をしながら、裏では町内会の存続・育成を狙っていたのです。

また実際にも戦争直後の混乱期には人口調査などの臨時国勢調査が不可欠となり、地方自治体にとって町内会組織を利用することが手っ取り早い解決策でもありました。

昭和27年4月、日本は占領軍の支配を脱して独立します。町会・自治会の解散令も失効します。解散して死んだはずの町内会・自治会が大手を振って歩き始めたのです。

戦後70年が経っていますが、町会・自治会の改革も必要と思いますが、自治体も町内会・自治会を下請の現状も改善する必要があると思われます。

## 臨時理事会報告

幹事：高橋 広一

●日時：2016年7月8日(金) 例会後

●案件

- ①アールブリュットの打ち上げ参加者の件  
⇒会員全員に出欠を募ったが、先方の人数の兼ね合いと予算の関係で、関係役職者のみの出席とする。出席としていただいた方には幹事より説明とお詫びの連絡を入れる。 以上



第2660地区  
八尾東ロータリークラブ  
**YAO EAST ROTARY**